

令和6年度 業務実績評価項目別評価結果一覧

全体評価		項目別評価							
令和6年度	(参考) 令和5年度	大項目		令和6年度			(参考) 令和5年度		
				大項目評価	小項目評価	項目数	大項目評価	小項目評価	項目数
中期計画の達成に向け改善がみられる項目もあるが、「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」等については、進捗が遅れ、引き続き改善が必要である。	中期計画の達成に向け進捗が遅れており改善の余地がある。	1	県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	B 中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	S	0	B 中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	S	0
					A	17		A	16
					B	8		B	10
					C	7		C	5
					D	1		D	2
					項目数	33		項目数	33
		2	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	B 中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	S	0	B 中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	S	0
					A	1		A	1
					B	1		B	0
					C	1		C	2
					D	0		D	0
					項目数	3		項目数	3
		3	財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	D 中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。	S	0	D 中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。	S	0
					A	0		A	0
					B	0		B	0
					C	0		C	0
					D	1		D	1
					項目数	1		項目数	1
		4	その他業務運営に関する重要事項	B 中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	S	0	A 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。	S	0
					A	1		A	2
					B	3		B	2
					C	0		C	0
					D	0		D	0
					項目数	4		項目数	4

【評価のポイント】

(全体評価)

項目別評価の内容等を踏まえ、中期計画の進捗状況について総合的に評価した結果、「中期計画の達成に向け改善がみられる項目もあるが、「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」等については、進捗が遅れ、引き続き改善が必要である。」とした。

(項目別評価)

1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

各病院では高度な専門医療を継続的に提供するなどの成果が認められたが、足柄上病院の常勤医師不足の影響により、複数の項目で目標値を大きく下回ったことや、こども医療センターをはじめ、病院機構全体において、インフォームド・コンセントなどの患者目線の取組については改善の余地があり、今後改善を期待したいことから、B評価とした。

2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

情報セキュリティの強化や、業務監査項目の拡充を行うなど、適正な業務の確保のための取組が認められ、また、令和6年度から導入した高額医療機器の稼働状況は、全ての項目で概ね達成となった一方で、収益の確保の面においては、病床稼働率が目標値に達していないことや、医業収益の減少があったことなどから、B評価とした。

3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

総損益が40億6,200万円のマイナスとなり独法化以降最も厳しい結果になったこと、資金収支が24億8,500万円の減となっていることから、財務内容の改善に大きな課題が認められたため、D評価とした。

4 その他業務運営に関する重要事項

医師の働き方改革への取組が認められた一方で、足柄上病院の再整備計画については、状況に合わせて基本構想の見直しが必要になったため、B評価とした。